

セットアップガイド

本製品の特徴

- 64GBまでのmicroSDカードに対応しています。
- レンズ画角は水平113°、垂直62°と広範囲撮影が可能です。
- ナイトビジョン機能を搭載しています。
- 動体検知を搭載しています。
- 画像解像度は1920×1080、フレームレートは30f/s、圧縮方式はH.264、MPEG-4、MJPEGに対応しています。

STEP 1 本製品を接続する

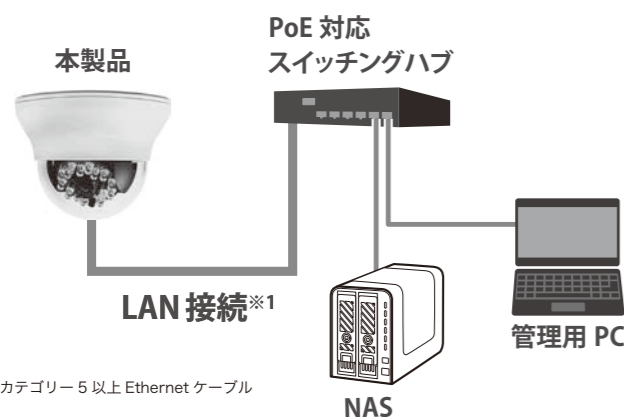
接続前の本体の準備

- 静電気の除去
本製品に触れる前には必ずアース等に触れて静電気を除去してください。
- 必要な周辺機器やケーブルなどを準備の上、システム機器の電源は切ってください。
- PoE電源容量は製品の最大電力値(6.6W)を確保してください。

本製品を接続する

本カメラの設置工事を始める前に、監視カメラシステム全体の構成を確認してください。PoE対応スイッチングハブを使用してネットワークに接続する場合の接続イメージは下図になります。

- PoE対応スイッチングハブを使用してネットワークに接続する場合の接続例



※1: カテゴリー5以上Ethernetケーブル

- 1 本製品のネットワークカメラをLANケーブルでPoE対応スイッチングハブに接続します。

! PoE対応スイッチングハブにLANケーブルを素早く抜き差しすると、本カメラに電源が供給されない場合があります。再接続する際には2秒以上間隔を空けてください。

- 2 NASをLANケーブルでPoE対応スイッチングハブに接続します。

- 3 管理用PCをPoE対応スイッチングハブに接続します。

接続の確認をする

管理用PCを使用して本カメラの接続状態を確認してください。また、カメラ画像を管理用PCで確認してください。

- 1 付属のCD-ROMを管理用PCのCD-ROMドライブにセットし、「setup.exe」ファイルをダブルクリックします。



Setup.exe

- 2 画面に従い、「SkyLink View Pro」をインストールします。

- 3 インストール完了後、「SkyLink View Pro」をダブルクリックし、起動します。



SkyLink View Pro

- 4 ログイン画面にて、ユーザー名、パスワードを入力し、[OK]をクリックします。



※本製品のアカウント名およびパスワードの初期値は、両方とも「admin」です。必ずアルファベットの小文字で入力してください。

! 運用する際はパスワードを必ず変更してください。変更方法は「法人向け監視用ネットワークカメラNCBシリーズ ユーザーマニュアル」運用編を参照してください。

- 5 メイン画面にある [設定] をクリックします。



- 6 機器画面で①[追加]をクリックし、次に②[検索]をクリックし、ローカルネットワーク上に接続されているカメラを検索します。



※検索に時間がかかる場合があります。

- 7 本カメラの製品名、IPアドレスを確認します。



- 8 機器の検索ウィンドウから本カメラを選択し、[ライブ映像]をクリックします。



- 9 本カメラの映像が表示されていることを確認します。これで接続の確認は完了です。



! カメラの映像が見えない場合は、管理用PCのIPアドレスが、カメラのネットワーク環境と合っているか確認してください。
例:カメラのIPアドレスが「192.168.1.99」で検出された場合、PCに以下を設定
IPアドレス:192.168.1.200
サブネットマスク:255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ:192.168.1.1

STEP 2 本製品を設置する

設置の前に

カメラを取り付ける前に以下の内容について確認してください。録画などカメラの設定が完了してから設置をお願いします。

- カメラの向きは天井に取り付ける前に調整してください。
- カメラの総重量や振動、付随する部品の総重量などに十分耐えられる強度がある場所を確保してください。やむを得ず強度が不十分な場所へ取り付けられる場合は十分な補強を施してください。
- LANケーブルなど必要なケーブルをカメラ設置場所まで配線します。
- 金属製または木製の天井に取り付ける場合
 - ・カメラを取り付けた後のカメラの向きを確認してください。
 - ・万が一カメラが落下した際に害がない位置に取りつけているのかどうかを確認してください。
 - ・安定した位置にカメラの固定ネジが取り付けられるかどうかを確認してください。
- その他の天井に取り付ける場合
金属または木製以外のボード(例えばモルタルや石膏ボード)については十分な補強を施して設置してください。

! けが防止のため、必ず手袋を着用して作業を行ってください。

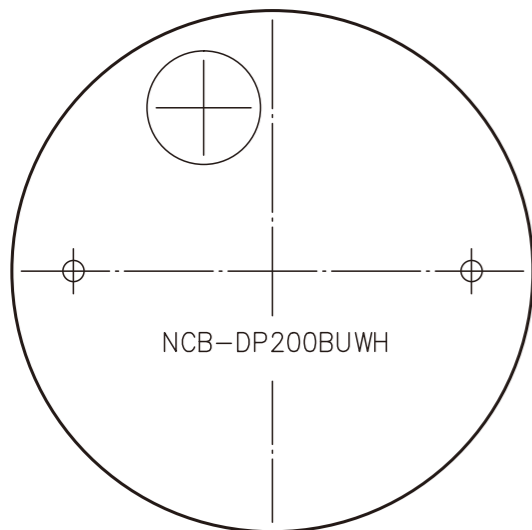
! ガラス越し(窓やドアなど)では赤外線LEDの反射がカメラ画像に映り込む場合があります。そのような場所には設置しないでください。

! 複数台のカメラを設置するような場合は赤外線LEDが干渉して正しい露光が得られないことがあります。そのような場所ではカメラの向きを調整してお互いに干渉しないようにしてください。

設置する場所の準備

同梱のフットプリントシールを使用してカメラを設置する場所を準備します。

■ フットプリントシール



1 カメラ設置をする場所・向きを決め、フットプリントシールを貼ります。

2 フットプリントシールに従って、天井に穴を開けます。これで設置場所の準備は完了です。

カメラを設置するときには、落下防止ケーブルなどで機器が地面に落下しないようにしてください。落下させると破損や故障の原因になります。
また、設置作業に必要な充分な場所の確保をしてください。

本製品を設置する

カメラを設置するには以下の内容に注意してください。設置にあたり、危険な状態が予想される場合は、ただちに作業を中止し、必ず安全を優先した対応を行ってください。

故障の原因となる為、製品のカバーをはずした際や設置の際は静電気に十分注意して取り付けてください。

酸やアルカリが付着しない様注意してください。万一付着の際は速やかにふき取りを行ってください。

ほこりが付着した際は、眼鏡ふきのような柔らかい布でレンズに傷をつけないように注意してふき取ってください。

ドームカバーの保護ビニールは、指紋などの付着防止のために、設置完了までつけたままにしてください。

次の手順に従って、本製品を接続してください。

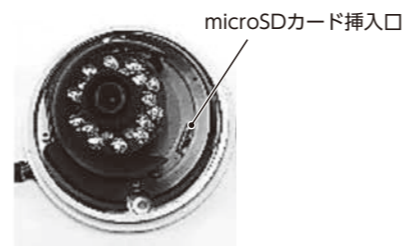
1 工具パッケージの六角レンチでドームカバー両サイドのネジ2カ所をはずし、ドームカバーを取り外します。



ドームカバーとカメラ本体の間には落下防止のケーブルが付いております。取り扱いにはご注意ください。

ドームカバーを取り外した際に、レンズに取り付けてある乱反射防止リングラバーが、まれに外れることがあります。夜間のLEDが発光するときの乱反射を防止するためのラバーですので必ず取り付けしてください。

2 必要に応じてmicroSDカードを挿入します。(事前に挿入してください)



事前にmicroSDカードを挿入してからカメラを取り付けてください。(P5 microSDカードの取り付け方法参照)

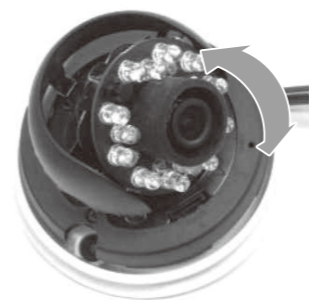
3 付属の専用ネジでカメラを壁または天井に固定します。しっかりと取り付けられていることを確認してください。



設置した時に、壁や天井との取り付け面や、ケーブルの引き込み口から壁の中に水が浸入しないように、コーキングなどで防水処理をしてください。

ネジは付属の専用ネジを使用してください。取り付け後、ケーブルを通すための穴はコーキングなどで防水処理をしてください

4 ご希望に合わせて傾きを調整し、ピントを合わせてください。



レンズの取り付け角度によっては、赤外線LEDの照射方向がケースにかかってしまうことがあります。傾きを調整する際には、LEDが隠れない範囲でご使用ください。

5 LANケーブルをネットワークカメラに接続してください。



※丸で囲んだコネクタのみを使用します。

LANケーブルの接続部は、自己融着テープなどで防水処理をしてください。('防水処理をする'を参照)

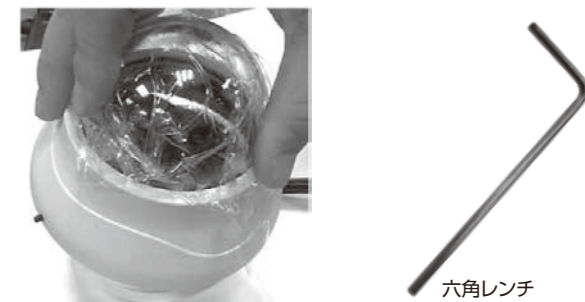
6 本製品をPoE対応スイッチングハブもしくはPoEインジェクターに接続します。



PoE電源容量は製品の最大電力値(6.6W)を確保してください

ELECOM製品のPoE対応スイッチングハブ(EHB-UG2B08-PL)で動作を確認しています。PoE対応スイッチングハブにはこの製品か、同等の電力供給を行える製品をご利用ください。

7 カバーを再度取り付け、しっかりと閉めます。その後ドームカバーサイドのネジ2カ所を付属の六角レンチで締めて、しっかりと固定します。



ドームの保護カバーは設置が完了したら指紋などがつかないように注意して取り外してください。手脂などが付着した場合にはレンズクリーナーや眼鏡ふきなどを使って汚れを落としてください。

ドームカバーを取り付ける際には、防水のためのリングがずれないように注意して取り付けしてください。ずれると防水性能が著しく損なわれることがあります。

多湿時の取り付けをなるべくさけてください。また、取り付けの際は乾燥材(シリカゲル)を投入後一定の時間をあけてレンズにくもりのない様にしてから電源を投入してください。

防塵防水(IP66)、耐衝撃仕様(IK8)は本体のみの適用となります。

設置したケーブルは、日光や雨風が直接当たらないようにモールなどで覆ってください。

ケーブル類を屋外で引き回すと、雷の影響を受けやすくなります。近くに避雷針を設置し、雷の影響を受けないようにLANケーブルはできるだけ短く配線してください。

防水処理をする

設置した本製品のコネクタ部分には防水処理を行ってください。

❗ IP66の防水性は本体製品のみでケーブル等には対策が必要です。防水テープなどで防水対策を行ってください。

■ 防水テープで防水対策をする場合(例)

- 1 LANケーブルをまずコネクタへ差し込みます。
- 2 差し込んだコネクタはロック構造のロックが掛かるまで押しこみます。
- 3 防水テープを必要な分用意して粘着部の貼ってある紙を剥離して貼り付けます。
- 4 コネクタ部よりケーブル側約1cmのところから貼りつけ巻くようにして貼っていきます。
- 5 貼り続けて反対側の端の方まで貼っていき同様にコネクタ部から1cm程の所まで貼ります。

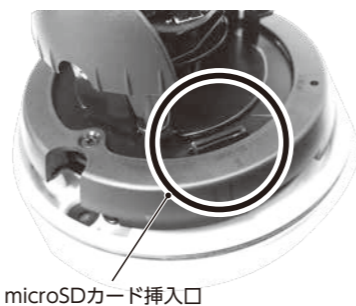


microSDカードの取り付け方法・交換方法

●64GBまでのmicroSDカードに対応しています。

■ 取り付け方法

- 1 microSDカード挿入口にmicroSDカードをカチッと音がするまで挿入します。



- 2 管理用PCで「SkyLink View Pro」を立ち上げて本紙1ページの「接続の確認をする」の7でIPアドレスを確認した画面を出します。
- 3 この画面のなかの「詳細」ボタンを押します(自動でIE11が立ち上がります)。
- 4 デフォルトのID/Passwordのadmin/adminをいれてログインします。
- 5 「設定」項目の中の「SDHC」メニューを開いてmicroSDカードのフォーマットを実行します。

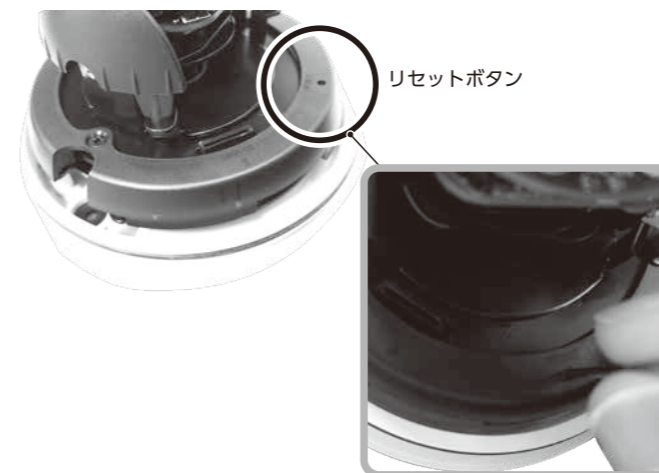
❗ microSDカードを使用する場合は、本機で必ずフォーマットを実行してください。

■ 交換方法

- 1 管理用PCで、microSDをフォーマットした時と同様の操作でIE11を立ち上げ、「設定」項目の中の「SDHC」メニューを開いてmicroSDカードのイジェクトを実行します。
- 2 カメラ本体のドームカバーサイドのネジ2カ所を付属の六角レンチではずし、ドームカバーを開けます。
- 3 microSDカードをmicroSDカード挿入口から取り出します。
- 4 交換する新しいmicroSDカードをmicroSDカード挿入口にカチッと音がするまで挿入します。
- 5 カメラ本体のドームカバーを取り付けます。
- 6 管理用PCで、microSDをフォーマットした時と同様の操作でIE11を立ち上げ、「設定」項目の中の「SDHC」メニューを開いてmicroSDカードのフォーマットを実行します。

リセットボタンについて

●工場出荷時の初期化を行う際にリセットボタンを約10秒以上押しってください。起動時間には数分かかります。



PDF版「ユーザーズマニュアル 運用編」について

本製品の設定や使用方法など、より詳細な情報は、エレコム・ホームページからPDF版「ユーザーズマニュアル 運用編」をダウンロードしてご使用ください。

<http://www.elecom.co.jp/support/manual/index.html>

●本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
 ●本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
 ●本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
 ●本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
 ●実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
 ●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
 ●Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
 ●本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めたGNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。